

本質を追い求めて!

特別の教科 道徳

自分で問いを立てるって大事

～自分事として考える、対話を大切にする～



小谷村立小谷中学校の嶺村 岳先生の道場に参加させていただきました。嶺村先生に道徳の授業をしていただき、受講者が参観しました。北安曇の道徳研究委員の先生方も参観されていきました。創造の学び（個人）と協働の学び（集団）を大切にした道徳ということで、資料について自ら問いを立て、友だちに問い、友だちが答えるという授業でした。問いは生徒が考えやすいように4種類を例示していました。問いを立てるということは、資料に出てくる人々をよりよく理解すること、友だちに価値観を問うこと、自分自身の価値観を問うことに大いに役立つと思われました。また、自分事として考える、友との対話を大切にするということにもつながります。受講者にとって、学びが多く、可能性を感じる道徳の授業でありました。



問いを立てる...

よりよく理解すること

自分事として考える

